

第 3 期『学校専門評価士』養成講座の科目・講師配置

日時	単元	研修項目	内容	講師
事前補講：2013 年 7 月 28 日（日）				
09:30-13:00 (3.5h)	事前補講①	評価のエッセンス （該当者のみ）		佐々木亮 （立教大学大学院 兼任講師）
13:00-14:00	昼休み			
14:00-17:00 (3.0h)	事前補講②	教育事業のエッセンス （希望者のみ）	・日本における教育の歴史、法制、行政組織の仕組み、学校のタイプ ・教育についての考え方 ・ディスカッション（教育のイメージ） （＊事前に配布する課題図書を読み、読后感想を提出の上、ご参加ください）	橋本昭彦 （国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官）
2013 年 7 月 29 日（月）				
09:30-09:45 (0.25h)	開講式	開講の挨拶	－	（調整中）
		自己紹介、事務局連絡		－
09:45-10:15 (0.5h)	全体オーバービュー	全体オーバービュー	・講座全体の科目構成と各講座のねらいを解説 ・評価者倫理 ・学校評価における評価士の役割、心構え	橋本昭彦 （国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官）
10:15-11:15 (1.0h)	単元 1 法令・制度	学校評価に関する法令	・学校評価の実施の経緯 ・学校評価に関連した法的枠組み	
		学校評価ガイドライン	・自己評価、学校関係者評価、第三者評価の目的、位置付け、実施方法	
11:20-12:50 (1.5h)		学校評価の実施状況と課題	・学校評価の普及状況 ・学校評価の実施体制 ・学校評価の動向と課題	植田みどり （国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官）
12:50-13:50	昼休み			
13:50-15:20 (1.5h)	単元 2 学校経営と学校評価	学校評価の活用① （自己評価）	・学校経営と学校評価 ・自己評価の活用例	山本聖志 （足立区立六月中学校 校長）
15:30-17:00 (1.5h)		学校評価の活用② （学校関係者評価）	・学校経営と学校関係者評価 ・学校関係者評価の活用例	千葉正法 （稲城市教育委員会 指導室長）
2013 年 7 月 30 日（火）				
9:30-10:30 (1.0h)	単元 3 評価手法	学校評価の設計	・自己評価、学校関係者評価の設計手法	長尾眞文 （東京大学大学院新領域創成科学研究科・特任教授）
10:30-12:30 (2.0h)		根拠データ収集・分析の方法	・信頼性のある根拠データの収集手法 ・データ分析の手法 ・得られた結果の判断の仕方 ・報告書への取りまとめ方	
12:30-13:30	昼休み			
13:30-14:30 (1.0h)	単元 4 学校評価の実践	校内アンケートの分析・活用	・アンケートのデータ処理の実演 ・アンケート結果の分析と活用	橋本昭彦 （国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官）
14:40-16:10 (1.5h)		学校評価に使えるアンケートの設計	・学校経営とアンケート ・目的に合わせた設計の実習	
16:20-17:20 (1.0h)	単元 5 演習 1：評価計画の作成演習	演習 1 の説明	・演習 1 の説明 ・グループ分け ・演習 1 の資料配布	
＜演習 1：評価計画を作成する＞2013 年 7 月 31 日（水）～8 月 4 日（日）				
・事務局から配布された架空の学校に関する状況説明資料を基に、各自で学校評価の評価項目・評価枠組みを作成します。また、根拠データの収集計画についても作成します。 ・各自でとりまとめた評価計画を、8/5（月）までに事務局にメールで提出（事務局にて印刷・配布）。				メールで相談を受付可 （長尾眞文、橋本昭彦、小倉博義）

2013 年 8 月 6 日 (火)				
09:30-12:30 (3.0h)	単元 5 演習 1 : 評価計画の作成演習 (続き)	【演習 1】評価計画の全体発表・討論	・演習 1 の発表 (評価計画 (学校評価の評価項目・評価枠組み、根拠データの収集計画) の発表・議論・講評)	チューター (橋本昭彦、小倉博義、清水洋一 (学校評価分科会事務局))
12:30-13:30	昼休み			
13:30-17:30 (4.0h)	単元 4 学校評価の実際 (続き)	学校評価における授業視察の組み込み方	・目的に応じた授業視察シートの設計 ・授業ビデオを見ながら、視察シートを使って「授業評価」を実施 ・授業評価結果の活用法	橋本昭彦 (国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官) チューター (小倉博義、清水洋一)
2013 年 8 月 7 日 (水)				
9:30-11:30 (2.0h)	単元 6 演習 2 : 学校評価の診断	学校評価を診断する	・学校評価のメタ評価手法の説明	橋本昭彦 (国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官)
		演習 2 の説明	・演習 2 の説明 ・グループ分け	
11:40-12:40 (1.0h)		多摩市の学校評価の現状	・【演習 2】で実際に訪問する多摩市の学校評価の現状について紹介 ・演習 2 の資料配布	石井正広 (多摩市教育委員会 統括指導主事)
12:40-13:40	昼休み			
13:40-17:30 (4.0h)	単元 6 演習 2 : 学校評価の診断 (続き)	【演習 2】学校評価診断の準備	・各グループで、多摩市の学校評価書および関連資料に基づくメタ評価、インタビューの準備	チューター (石井正広、小倉博義)
<演習 2 : 学校評価を診断する (グループワーク) > 2013 年 8 月 8 日 (木) ~ 9 月 18 日 (水)				
・各グループで学校を訪問し、学校見学並びに学校評価担当者にインタビューを実施 (インタビュー事前準備 (8/8~14)、学校見学／インタビュー (8/15~9/9 のうちのいずれか (学校訪問日は後日事務局より連絡))。 ・学校評価を診断し、学校評価診断報告書 (ドラフト) を各グループでとりまとめ、9/18 (水) までに事務局にメールで提出 (事務局にて印刷・配布)。				チューター (橋本昭彦、小倉博義)
2013 年 9 月 20 日 (金)				
09:30-12:00 (2.5h)	単元 7 報告会	【演習 2】報告書 (ドラフト) の発表と議論	・各グループで作成した診断報告書 (ドラフト) の発表 ・会場からのコメントを受けて修正 (各グループ 1 台パソコンをご持参ください) ・各グループで修正した診断報告書 (最終版) を事務局に提出 (事務局にて印刷・配布)	チューター (橋本昭彦、小倉博義)
12:00-13:00	昼休み			
13:00-17:00 (4.0h)	単元 7 報告会 (続き)	【演習 2】学校への最終報告予行演習	・診断報告書 (最終版) の発表 ・学校への最終報告の予行演習	チューター (橋本昭彦、小倉博義)
17:00-17:30 (0.5h)	閉講式	閉講挨拶	・挨拶	(調整中)
		修了証の交付	・修了証の交付	
<演習 2 (続) : 学校への最終報告> 2013 年 9 月 21 日 (土) ~ 9 月 24 日 (火) のうち半日程度				
・報告会でのコメントを受けて、必要があれば修正 (9/21~24)。 ・事務局に修正版を提出 (9/25) ・各グループで学校を訪問し、報告会を実施 (10/1~8 のうちのいずれか (学校訪問日は後日事務局より連絡))。その際、各グループの学校評価診断報告書 (最終版) とディレクターコメントを学校に提出。 ・学校への最終報告を通じて、必要があれば修正 (10/9~10)。				ディレクターコメント作成 橋本昭彦 (国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官)
演習 2 の提出 : 各グループで報告書 (事務局提出版) をとりまとめ、10/11 (金) に事務局にメールで提出。				

開催要項

- 主催 (特活) 日本評価学会
- 受講対象 学校評価の専門的能力を身につけることを志向する教職員・学校関係者(保護者等)、および教育委員会、議会、非営利組織などで学校評価に関心のある方
- 受講資格 「評価士」(従来の「評価士(初級)」)を保有していることが受講資格です。
ただし、開講前日に実施される 1 日間の事前補講(評価のエッセンス)を受けていただくことにより、受講可とします(事前補講は、申込多数の場合は選考させていただくことがあります)。
- 定員 20 名(定員になり次第、締め切らせていただきます)
- 最小開催人数 14 名(最小開催人数に満たない場合は開催を中止する場合があります)
- 期間

事前補講	2013 年 7 月 28 日(日)
単元 1, 2, 3	2013 年 7 月 29 日(月)、30 日(火)
演習 1 実施期間*	(2013 年 7 月 31 日(水)～8 月 4 日(日))
単元 4, 5, 6	2013 年 8 月 6 日(火)、7 日(水)
演習 2 実施期間*	(2013 年 8 月 8 日(木)～9 月 18 日(水))
単元 7	2013 年 9 月 20 日(金)
演習 2(続) 実施期間	(2013 年 9 月 21 日(土)～10 月 10 日(木))
演習 2 の報告書提出	2013 年 10 月 11 日(金)

* 演習を完了すべき期間を示しており、課題のために全日数を空けておく必要はありません。また、演習 1, 2 は講座会場に集まって行うものではなく、メールなどを活用しながら、各自または各グループにて適宜作業を進めていただきます。演習 2 は、期間中、東京都多摩市の学校を訪問する日を含みます。演習 2(続)では、期間中、各グループが学校へ行って報告会を実施します。

- 会場 東京都品川区東品川 りんかい線「品川シーサイド駅」近辺(会場は調整中)
- 受講料 確定次第、速やかに受講生の皆さまにご連絡いたします。
◇日本評価学会会員(正会員、学生会員、賛助会員、准会員)
75,000 円+テキスト/書籍代(消費税込み)
◇非会員
105,000 円+テキスト/書籍代(消費税込み)
* 事前補講の受講料は、10,000 円(消費税込み)です。
* 書籍代として実費 15,000 円程度がかかる見込みです。
* 非学会員の方が本講座をお申し込みと同時に日本評価学会への入会申込書を提出された場合には、学会員価格でのご受講が可能です。
* 受付完了後、請求書を送付させていただきますので期日までにお振込みください。
- 申込方法 ワード書類をダウンロード(<http://www.idcj.or.jp/9evaluation/CSE/CSE1.0.htm>)し、必要事項をご記入ください。件名を「学校専門評価士講座申込」とし、E-mail 添付にて 2013 年 6 月 28 日(金)までにお申し込みください(evatrat@idcj.or.jp)。
* 受付完了後に E-mail にてご連絡いたします。申込多数の場合は選考させていただくことがあります。
- キャンセル料 開催 7 日以前: 全額返金 開催 7 日前～前々日: 受講料の 50% 開催前日及び当日: 受講料の全額
- 申込先及びお問い合わせ先 (学校専門評価士養成講座事務局)
〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-6 日立ソリューションズタワー B 22 階
株式会社 国際開発センター 評価事業部 (担当: 小室)
TEL: (03)6718-5932 FAX: (03)5781-0910 E-mail: evatrat@idcj.or.jp

会場案内

調整中